

サッカロファガス・デグラダンス由来のヘキソサミニダーゼ**3C、**組換え品

Cat. No. NATE-1454

Lot. No. (See product label)

はじめに

基質から末端のβ-結合N-アセチルグルコサミンおよびN-アセチルガラクトサミンを解放することが報告されています。β-N-アセチルグルコサミニダーゼの活性は、発色基質p-ニトロフェニル-N-アセチル-β-D-グルコサミニドで測定されることがあります。β-N-アセチルグルコサミニダーゼは、末端の非還元性N-アセチル-D-ヘキソサミン残基を加水分解します。この酵素は、ヘテロ二量体のHex Aとホモ二量体のHex Bという2つの主要なアイソザイムを含んでいます。N-アセチルグルコサミン、アセトアミド、N-2-アセタミド-2-デオキシグルコシルアミン、N-アセチルノジリマイシン、N-アセチルデオキシノジリマイシンは、知られている阻害

剤です。

別名 EC 3.2.1.52; 9012-33-3; ヘキソサミニダーゼ; β-アセチルアミノデオキシヘキソシダーゼ;

セチルヘキソサミニダーゼ; β-D-ヘキソサミニダーゼ

製品情報

種 サッカロファガス・デグラダンス

由来 E. coli

形態 35 mM NaHepes バッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM

CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および 25% (v/v) グリセロール

EC番号 EC 3.2.1.52

*CAS*登□番号 9012-33-3

分子量 39.5 kDa

純度 >90%はSDS-PAGEによる

濃度 1 mg/mL

最適pH 5.0-8.0

最適温度 37 °C

特異性 N-アセチル-β-D-ヘキソサミン類における末端非還元性N-アセチル-D-ヘキソサミン残基

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。